

# プラトールサ270UV-Z

## 品番:71800963

製品付属取扱い説明書 内容訂正によりこちらをご使用願います

### 設営方法

設営は2人以上で行うことをお勧めします。(一人で行なうとフレームや生地に必要な力が加わり、破損等の原因になりますのでご注意ください。) 又、付属のテントオーナーズマニュアルをよく読み、キャンピングテントの特製を理解して下さい。

- (1) 風向き、日当り、水はけ等を考慮して設営位置を決めて下さい。

- 【図A】** (2) ポールを組み立てて下さい。脚フレームが4本、天井フレームが2本、前室フレームが1本、前室脚フレームが2本、キャンピーポールが2本あります。  
※用途別により色分けしております。(図A参照)

- 【図B】** (3) インナーテントを広げ、図Bのようにスリーブに天井フレームを通して下さい。(ブラック)

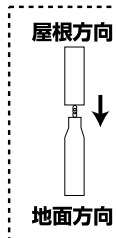
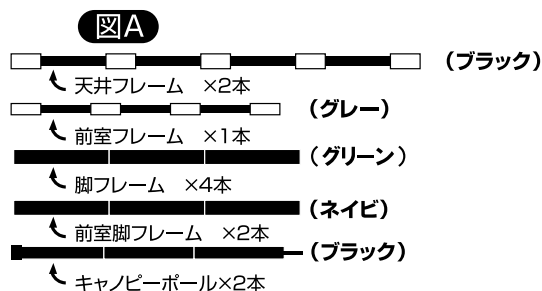
- 【図C】** (4) (3) で通したフレームの両端を天井部隅 (e) ~ (h) についているプラスチックジョイントに差し込んで下さい。この時、図Cを参照しフレームを差し込むジョイントの口を確認して下さい。ジョイントを逆にするとう脚フレームが差し込めなくなります。  
※天井フレームを差し込む箇所に「TOP」と記載したシールを貼っています。

- 【図E】** (5) 脚フレームの上端を (e) ~ (h) についているプラスチックジョイントに差し込み、下端を (a) ~ (d) の位置にあるリング&ピンに差し込んで下さい。  
※脚フレームはグリーン色です。

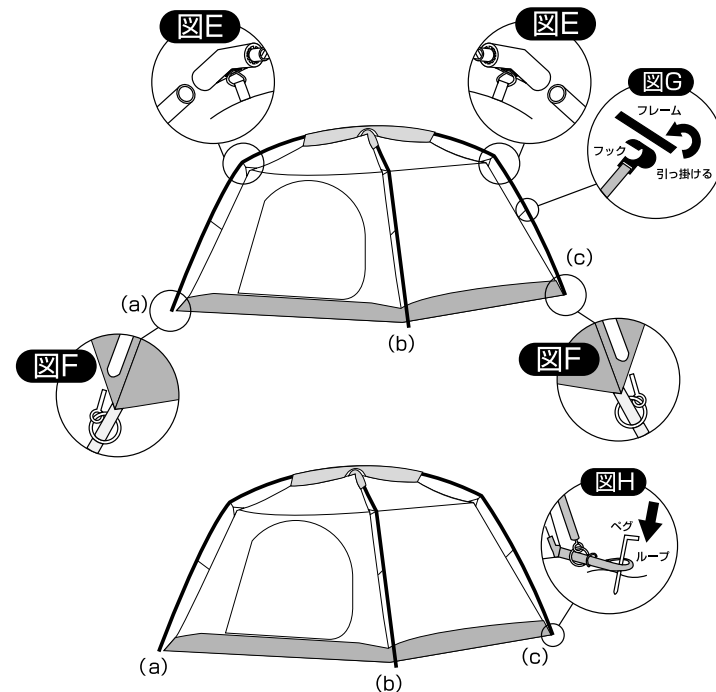
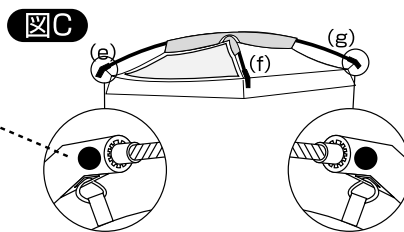
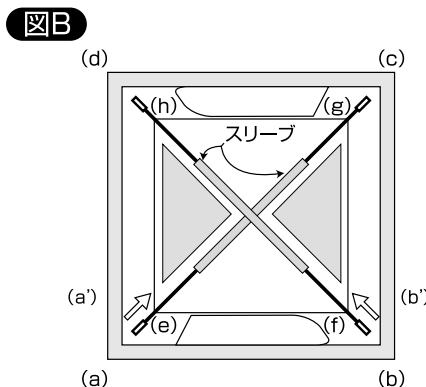
- 【図G】** (6) インナーテント側面にあるプラスチックフックをフレームに引っ掛けて下さい。これでインナーテントが立ち上がりました。

- 【図H】** (7) インナーテントのジッパーすべてを閉じた後、(a) ~ (d) (a')、(b') の位置にあるループにベグを打ってテントを固定して下さい。

※ 図D につきましては、修正により省略させて頂いております。



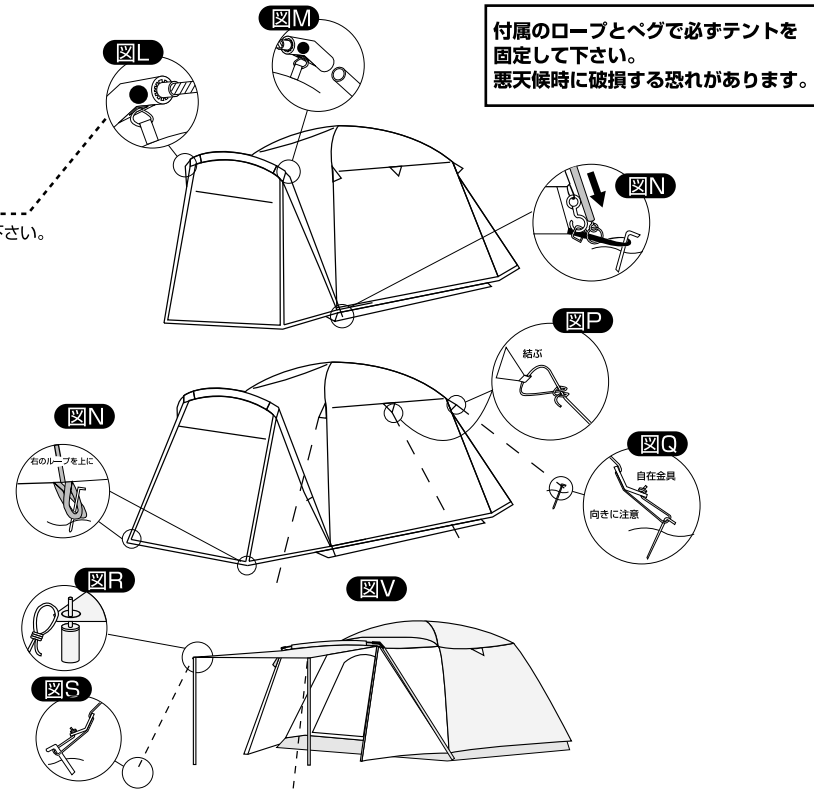
(スチールポール組立方向について) 左図の下部ポールのように、絞りが入っている先端を地面側に向けて下さい。



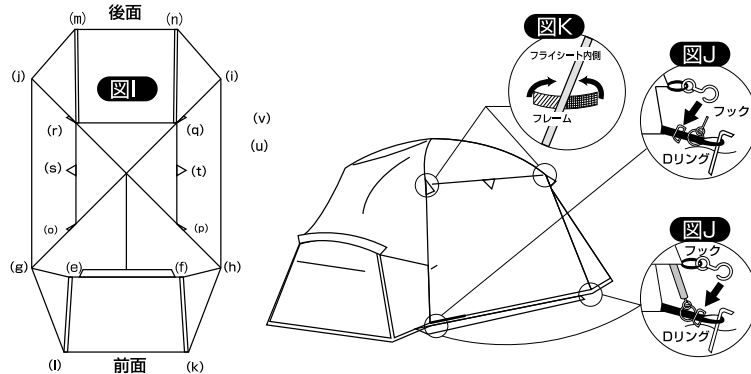
### 【部品構成表】

テント	1張	
インナーテント	1張	
フレーム	脚フレーム	φ19mmスチール (グリーン色) 171cm×4本
	天井フレーム	φ12.5mmグラスファイバー (ブラック色) 261cm×2本
	前室フレーム	φ9.5mmグラスファイバー (グレー色) 165cm×1本
	前室脚フレーム	φ19mmスチール (ネイビ色) 155cm×2本
	キャンピーポール	φ16mmスチール (ブラック色) 150cm×2本
アクセサリ	ベグ	22本
	ロープ	約2.8m×8本 ※キャンピー用以外はテントに装着済
	ハンマー	1本 (サービス品)

- **図I** (8) 図Iでフライシートの前後を確認して下さい。
- **図J** (9) フライシートの前後左右を確認した後、(2)～(8)で建てたインナーテントにかぶせ、フックをインナーテントの(a)、(b)、(c)、(d)、(a')、(b')にある金属リングに引っ掛けて下さい。
- **図K** (10) フライシートの内側のマジックテープでフレームとフライシートを固定して下さい。
- **図L** (11) 前室用フレームをフライシート前面のスリーブに通し、両端を(e)、(f)にあるジョイントに差し込んで下さい。※天井フレームを差込む箇所に「TOP」と記載したシールを貼っています。
- **図M** (12) 前室脚フレームを(e)、(f)のジョイントに差し込み、下端を(a')、(b')にあるピンに差し込んで下さい。
- **図N** (13) フライシート前後出入口ジッパー下にあるループ(k)～(n)(合計4組)にベグを打ち、テントを固定して下さい。この時、フライシートのジッパーはすべて閉めておいて下さい。
- **図O** (14) フライシートのループ(o)～(t)から張り綱(ロープ)を引き、ベグで固定して下さい。この作業を怠ると不意の突風によってフレームや生地が破損したり、雨漏りがすることがあります。
- **図P** (15) キャンピアーを上げる時はキャンピアーボールの先端をグロメットに差し込み、ロープの先端を輪にしてボール先端のピンに引っ掛け、下端をベグで固定して下さい。強風の恐れがある場合、雨天の際はキャンピアーを上げないで下さい。

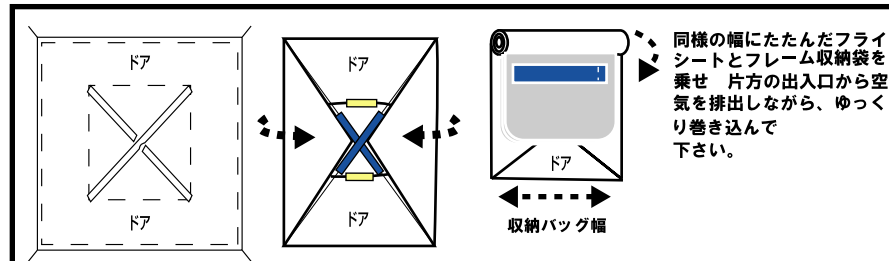
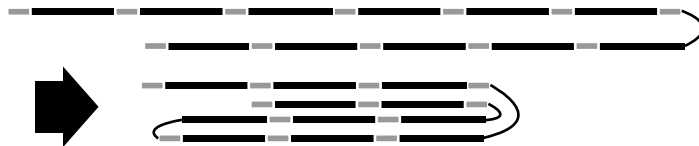


付属のロープとベグで必ずテントを固定して下さい。悪天候時に破損する恐れがあります。



● **フレーム収納方法等について**

フレーム内のショックコードに対し均等にテンションを掛ける為、フレーム中央部の接続部分から折りたたんで下さい。片方から折りたたむと最終節のショックコードに極度のテンションが掛かり、切断する恐れがあります。尚、上記ショックコードは消耗品の為、定期的な交換をお勧めします。また、フレームも消耗品であり、使用頻度・状況により破損する場合があります。万が一の場合に備え、補修用の粘着テープ等もご用意下さい。



同様の幅にたたんだフライシートとフレーム収納袋を乗せ片方の出入口から空気を排出しながら、ゆっくり巻き込んで下さい。

● **テント収納方法について**

インナーテントからフレームを抜き、拡げて下さい。折りたたんだ際にテント内の空気を排出させる為に、天窓並びに出入口のファスナーは、少し開けて下さい。出入口を前後に向け、両サイドを出入口に向けて折りたたんで下さい。その際に収納バッグの幅に合わせて折り幅を調整して下さい。